

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成21年9月3日(2009.9.3)

【公開番号】特開2008-227042(P2008-227042A)

【公開日】平成20年9月25日(2008.9.25)

【年通号数】公開・登録公報2008-038

【出願番号】特願2007-61474(P2007-61474)

【国際特許分類】

H 01 L 33/00 (2006.01)

【F I】

H 01 L 33/00 N

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

凹部を有する筐体と、

前記凹部の底部に設置された半導体発光素子と、

前記筐体上に設置された蛍光体部と非蛍光体部とを有する蓋部と、

前記蛍光体部または前記非蛍光体部の上に、さらに集光部が設けられていることを特徴とする光源装置。

【請求項2】

前記集光部が、透明な基材上に設けられ、前記蓋部上に配置されていることを特徴とする請求項1に記載の光源装置。

【請求項3】

前記集光部が、前記蛍光体部毎または前記非蛍光体部毎に設けられていることを特徴とする請求項1または2に記載の光源装置。

【請求項4】

前記蓋部の前記蛍光体部と前記非蛍光体部が、前記蓋部の厚み方向において、放射状に設けられていることを特徴とする請求項1または2に記載の光源装置。

【請求項5】

前記蓋部の厚み方向において、少なくとも前記蛍光体部と前記非蛍光体部の設けられた前記半導体発光素子と対向する側の前記蓋部の面が、凹面であることを特徴とする請求項1または2に記載の光源装置。

【請求項6】

前記集光部が、半球状で、前記蛍光体部または前記非蛍光体部の全体を覆う請求項1または2記載の光源装置。

【請求項7】

前記集光部が、フレネルレンズである請求項1または2記載の光源装置。

【請求項8】

前記半導体発光素子が設置された前記凹部の側面に、蛍光体層が設けられていることを特徴とする請求項1から7のいずれか1項に記載の光源装置。